

ドイツの名門オーケストラ  
「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト」  
2019年日本ツアー開催  
～本日12月26日(水)よりチケット先行発売開始～

ドイツの名門オーケストラ「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト」は、2019年5月24日(金)より2019ジャパンツアーを開催し、全国8都市で公演を行います。当楽団のジャパンツアーは、2001年と2005年に続き、3回目となります。また、本ツアーのチケット(松戸・川口を除く)を本日12月26日(水)より、公式サイトで先行発売します。チケットの一般発売開始は、2019年1月27日(日)を予定しています。

本ツアーの指揮は、同楽団の首席客演指揮者である、浮ヶ谷孝夫が務めます。ソリストには福間洸太郎、山城裕子、吉田順子、辻田薫り、を予定しています。

◆公演概要

日程	開催地・会場	ソリスト	演奏楽曲
5月24日 (金)	愛知県豊橋市 ライフポートとよはし コンサートホール	辻田薫り	ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲 チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.35 ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」
5月25日 (土)	京都府京都市 京都コンサートホール 大ホール	吉田順子	ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲 チャイコフスキー:ピアノ協奏曲第1番 ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」
5月26日 (日)	鳥取県米子市 米子コンベンションセンター 多目的ホール	山城裕子	ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲 グリーク:ピアノ協奏曲イ短調 作品16 ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」
5月28日 (火)	佐賀県佐賀市 佐賀市文化会館 大ホール	福間洸太郎	ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲 ブラームス:ピアノ協奏曲第2番 ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」
5月29日 (水)	兵庫県姫路市 姫路市文化センター 大ホール	福間洸太郎	ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲 ブラームス:ピアノ協奏曲第2番 ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」
5月31日 (金)	東京都豊島区 東京芸術劇場 大ホール	福間洸太郎	ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲 ブラームス:ピアノ協奏曲第2番 ブラームス:交響曲第1番
6月1日 (土)	千葉県松戸市 森のホール21 大ホール	-	ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲 ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」 ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」
6月2日 (日)	埼玉県川口市 川口総合文化センター・リリア メインホール	-	ベートーヴェン:「プロメテウスの創造物」序曲 ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」 ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」

【報道関係者からのお問い合わせ先】

共同PR(株) TEL:03-3571-5236 /E-mail:bsof-pr@kyodo-pr.co.jp 担当:千葉、藤芳

#### ◆チケット発売

先行発売:2018年12月26日(水)~2019年1月8日(火) 公式サイト(<http://bsof2019.jp>)より発売

一般発売:2019年1月27日(日)より、ローソンチケット、チケットぴあ等で発売

#### ◆「ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト」

1971年、クライスト歌劇場管弦楽団とフランクフルト文化オーケストラが合併して成立しました。現在では、国立オーケストラの地位を獲得し、ドイツ国内をはじめ、ヨーロッパ各地での演奏旅行や、一流アーティストとの共演を成功させています。また、19-20世紀にかけて活躍した作曲家の作品を積極的にCD化しており、20世紀に活躍したドイツの作曲家・ボリス・ブラヒャーの作品を収めたCDがフランスのレコード賞「ディアパーソン・ゴールドメダル」を受賞し、話題を呼びました。

#### ◆浮ヶ谷孝夫(Takao Ukigaya)マエストロプロフィール



1953年埼玉県川口市生まれ。世界の最前線でタクトを振る、日本を代表する指揮者の一人。1978年に渡独してベルリン芸術大学指揮科のヘルベルト・アーレンドルフ教授に師事。1986年にはポメラニアン・フィル(ポーランド)のドイツ演奏旅行の指揮者に抜擢され、欧州でデビューを果たす。2003年にはブランデンブルク州フランクフルト国立管弦楽団の首席客演指揮者に就任。現在は日本の交響楽団にも招聘され、多くのファンを持つ指揮者。功績に対し、ブランデンブルク州より文化功労賞を授与されている。

#### 自らの経験に基づき、浮ヶ谷孝夫が考える音楽教育とは

15歳から指揮の勉強を始め、音楽とは縁遠い環境に生まれ育ちながらも、幼い頃に抱いた「指揮者になりたい」という夢を一途に追いかけて、25歳でドイツに渡り、ベルリン芸術大学指揮科で学ぶ。中学生時代に在籍したブラスバンド部の指導者(日本フィルハーモニー交響楽団で活躍していたオーボエ奏者)からチケットをプレゼントされ、初めて本格的なコンサートを聴き圧倒的な迫力に衝撃を受け指揮者を志したという。

自らの経験に基づき、幼い頃に本物に触れる大切さときっかけ作りが出来ればと、ドイツと日本で青少年の育成にも力を入れている。

また、より多くの人にクラシックに触れる機会を持ってもらうことで、クラシックに対する知識など無くとも、本当に素晴らしい演奏であれば、誰でも感動してもらえると信じ、野外コンサートや音楽祭の企画を提案するなど、クラシックファンの裾野を拡げる活動にも尽力している。

◆主催: ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルト 2019 ジャパンツアー製作委員会

◆後援:



ドイツ連邦共和国大使館(ドイツ連邦共和国総領事館)

◆ホームページ <http://bsof2019.jp>